

内視鏡的大腸腫瘍切除術 入院診療計画書

(CF・ESD)

傷病名①

傷病名②

症状 事前検査による異常所見
 患部の自覚症状
 (腹痛 血便 便通異常)

予定入院期間:

入院病棟:

担当医

患者さんのお名前











副担当医

看護師

薬剤師

管理栄養士

退院調整担当

日付	入院日(検査前日)	検査当日(検査前)	検査当日(検査後)	検査1日後	検査2日後	検査3日後	検査4日後
主な予定	現在内服している薬を調べます。	午後からの処置の準備をします。					
患者さんの目標	不安なく検査を受けることが出来る。下剤服用による合併症がない。		腹痛、出血がない。 →				
治療投薬	眠前(21時頃)に下剤を内服します。 コップ1杯の水に混ぜ内服します。 その後水を2杯飲んでもらいます。 	7時30分から下剤を飲みます。 最初の2~3杯はゆっくり10~15分かけて内服してください。 下剤2杯に対して水かお茶を1杯服用してください。 気分が悪くなったなどありましたら看護師に伝えてください。 便の状態を観察します。 検査前(13時頃)から点滴をします。 	 → 点滴は検査2日目まであります。				
検温	入院時	10時、処置前	処置後、眠前				
検査		処置は内視鏡センターで行います。	採血、腹部のレントゲンがあります。  				
食事	通常の食事可です。 21時から絶食となります。 	朝から絶食となります。 飲水は可です。 	処置終了、後飲水は可です。 →	5分菜食(低残渣食)	7分菜食(低残渣食)	軟菜食(低残渣食)	
清潔排泄	自由・入浴可	自由	入浴不可  主治医の許可があるまで清拭となります。 →	シャワー浴 できます 			
活動安静度	自由	自由	室内	病棟内		院内自由	
説明指導	医師より説明があります。  承諾書にサインし看護師に渡してください。 看護師より説明があります。 	看護師より下剤の服用方法の説明があります。 処置前に時計・ピアスなど外して下さい。 				医師より検査後の予備説明があります。  血便・痛みが強い時、腹部に異常を感じた時は、すぐに知らせてください。	
栄養褥瘡自立度	・特別な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ・褥瘡の有無 現在 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 過去 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ・日常生活自立度 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 準寝たきり <input type="checkbox"/> 寝たきり		■診療費概算(医事課) ●1割負担で53,000円前後、2割負担で106,000円前後、3割負担で159,000円前後 ※上記はあくまでも概算となっており、実際に行った診療内容や日数の増減によって金額が変わることがあります。 ●医療費が高額になった場合、「限度額適用認定証」をご利用いただくことで、窓口での支払負担が既定の金額で済みます。 所得により限度額は異なりますので、ご加入の保険者で手続きされる際にご確認ください。 ※認定証は申請した月より適応となりますので手続きはお早目をお願いいたします。なお、同意をいただければオンライン資格確認にて限度額の即日確認が可能です。 ●福祉医療を受けておられる方は健康保険分の診療費はありません。 ●食事代は個人負担となります。(所得により負担額は異なります)				

上記のとおり説明を受けました 年 月 日



患者本人署名

親族または代理人署名

続柄